

2022年3月30日

各 位

名古屋市名東区姫若町26番地
株式会社スズケン
ケンツ事業部長 服部慎一郎

埼玉県本庄市児玉町共栄552番地1
ケンツメディコ株式会社
代表取締役社長 中村雄紀

東京都豊島区北大塚二丁目17番10号
株式会社ネットホスピタル
代表取締役社長 木戸英明

スズケングループ内の組織再編方針の決定に関するお知らせ

謹啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、株式会社スズケン(以下、「スズケン」)は、スズケンケンツ事業部の組織再編についての方針を決定しましたのでお知らせいたします。なお、本組織再編は、2022年10月1日実施の方向で検討を進め、組織再編のスキーム及び再編後の体制等の具体的な内容につきましては、決定次第改めてお知らせいたします。

本組織再編により、一層のサービス向上、取扱い製品の拡充を図って参ります。

何卒これまでと変わらぬご愛顧ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

I. 再編の目的

スズケンケンツ事業部は、1974年の開設以来、医療機器・材料製造販売事業（ホルター心電計を中心とする小型医療機器の開発・製造・販売やマスク・グローブ・消毒剤等の医療必需品の製品企画・販売）及び診断支援事業（ホルター心電図の解析・判読の受託）を展開してまいりました。

ホルター心電計においては、常に世界最小・最軽量クラスに拘って製品を開発し、代理店等を通じ、世界約30か国で販売・使用されております。また、1987年に開設したホルター心電図解析センターは、年間約8万件の解析・判読を受託し、解析受託数で国内最大級の規模となっております。

昨今、医療機器・医療サービスにおいては、技術革新や異業種の参入による更なる環境変化の激化や医療制度改革や関連法規制強化等への対応が欠かせないところとなっております。

今般、スズケン100%子会社であるケンツメディコ株式会社(以下、「ケンツメディコ」)^{注1)}と、同じく100%

子会社である株式会社ネットホスピタル(以下、「ネットホスピタル」)^{注2)}へ再編することにより、新たな製品・サービスへの競争力を強化し、更なる事業成長を目指し、お取引先様のご期待にお応えすることが出来ればと存じます。

- 注1) ケンツメディコは、聴診器・血圧計を中心に医療機器・材料製造販売事業を担う子会社。
血圧計メーカーの山寿(やますけ)と聴診器メーカーの広伸(こうしん)を統合し1991年に設立しました。
- 注2) ネットホスピタルは、遠隔画像診断支援サービスを担う子会社。
1995年に設立し、画像診断機器の革新と放射線科医不足の需要を捉え、発展してきました。

II. 再編の概要

本組織再編は、以下の方針にて検討を進めます。

- (1) スズケンケンツ事業部の医療機器・材料製造販売に関連する事業を会社分割(分社型吸収分割)によりケンツメディコへ承継し、両社の技術とノウハウの融合によって、収益力の向上と事業規模の拡大を目指します。
- (2) スズケンケンツ事業部の診断支援に関連する事業を会社分割(分社型吸収分割)によりネットホスピタルへ承継し、診断支援領域の拡張と専門医ネットワークの強化によって、収益力の向上と事業規模の拡大を目指します。

III. 当事業の概要

商号	株式会社スズケン ケンツ事業部	ケンツメディコ株式会社	株式会社ネットホスピタル
代表者	ケンツ事業部長 服部慎一郎	代表取締役社長 中村 雄紀	代表取締役社長 木戸 英明
本店所在地	名古屋市名東区姫若町 26 番地	埼玉県本庄市児玉町共栄 552 番地 1	東京都豊島区北大塚二丁目 17 番 10 号
資本金	—	1,000 万円	7,500 万円
設立	1974 年 (医療器部)	1991 年 12 月 11 日	1995 年 12 月 18 日
事業内容	医療機器製造販売、医療材料製品化企画・販売 ホルター心電図解析診断支援	医療機器製造・販売・貸与・修理業 医療材料製品化企画・販売	遠隔画像診断支援サービス事業

IV. 各種仔細のご案内

各種お取引上りの仔細等につきましては、決定次第、順次ご案内させていただきます所存です。

(8 月頃～を予定しております)

何卒ご理解を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

以 上